

図書館だより SAKUらいぶ

作新学院大学

令和3年2月号

作新学院大学女子短期大学部 図書館



☆内 容☆

- ・令和2年度を振り返って
- ・コロナ禍における「作大・作短図書館」の取り組み
- ・「新書」って知っていますか？
- ・電子図書館使ってみませんか！
- ・開館カレンダー

令和2年度を振り返って

先日、宇都宮市内でも降雪がありました。宇都宮の雪は、短時間で融けてしまいましたが、「数年に一度レベルの強さの寒気」の影響で、全国的には大雪や低温に警戒をしなければならない新年を迎えています。



図書館から見た野球場の新雪

2021.1.12

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染を防ぐため「緊急事態宣言」の対象地域が全国に拡大されたところからのスタートとなりました。作大・作短図書館においても、「手指の消毒」「ソーシャルディスタンスの徹底」等、感染防止を徹底するための数々の方策を取りながら先生方や学生の皆さんの学びを支援してきましたが、このような状況下においても多くの皆さんに図書館を利用していただきました。ありがとうございます。「何とかして学生を支援したい！」という先生方の思い、「学びを絶対に止めないぞ！」という学生さんたちの気概に職員全員が感激しながら、図書館を運営することができました。利用していただいた皆様に本当に感謝いたします。

本号では、コロナ禍における作大・作短図書館の取り組みを振り返るとともに、春季休業中の学生さんたちに向けた「耳より情報」をお知らせしたいと思います。

コロナ禍における作大・作短図書館の取り組み

● 数々の感染防止対策を行ってきました



パーティション設置による飛沫防止対策
(カウンターやグループ学習室)



図書除菌BOX
設置による本の清潔の確保



1テーブル1人でお使いください
使用後はこの紙を裏返してください

閲覧テーブルにおけるソーシャルディスタンスの確保



手指消毒剤の設置と手洗い励行の呼びかけや閲覧資料の消毒に合わせて、定期的なテーブル消毒を行うなど、来館者が安心して図書館を利用できるよう「接触」「飛沫」「三密」回避の方策を行ってきました。

● 「遠隔授業発信・受信の場」「学生さんの憩いの場」としての環境整備をしてきました

「遠隔授業発信」に関しては、多くの先生方に図書館ゼミ室を利用させていただきました。また、対面と遠隔の授業を選択できる「ハイブリッド型授業」を実施できる機材や場の設定も行ってきました。



遠隔授業を受けるために図書館に来館し、グループ学習室や院生ブース、ふれあいroom等のPCを利用し授業に参加する学生さんたちの姿がたくさん見られました。いろいろな場所で授業を受けている学生さんの表情も真剣そのものでした。

季節に合った装飾をしたり話題の本の紹介コーナーを作ったりして、来館される皆さんにとっての「憩いの場」「本に親しむ場」となるよう環境を工夫してきました。



「新書」って知っていますか？



「新書」とは、新書判（105×173mm）の本のことをいいます。左の写真のように割と細長くてスリムで手に取りやすい本です。皆さんも図書館等で見たことがあると思います。作大・作短図書館では、カウンターに一番近い書架に新書を配架してあります。

実は、本学図書館には1万冊以上の新書の蔵書があります。では、新書とは、いったいどんな本なのでしょうか？

新書には、啓発本や学術書・専門書・実用書等のジャンルがあり、多くはそれぞれの分野の入門書的な内容が多いことは確かです。昨年、「ケーキの切れない非行少年たち（宮口幸治著 新潮新書）」という新書がかなり話題になりましたが、この本もいろいろな事例の紹介や共通する特徴を明らかにした上で、子供たちにどのように対処したらいいのか考える際のポイントを指摘し、そのための参考資料等を紹介しています。すなわち、子供たちの学習や認知機能に関する「入門書」的な位置づけの本でした。

図書館カウンター前の新書の書架の前に立ってみてください。その背表紙のタイトルには、最新の話題に関する専門的で実



用的な「知識」や「キーワード」が溢れているのが分かります。

本学図書館には、文学・絵本・専門書・事典・雑誌等・・・数々の魅力的な冊子がたくさんありますが、今度いらっしゃったときには、是非一度「新書コーナー」まで足を運んでください。実際に本を手に取り、そのタイトルを眺めてみると、必ず新書の虜になること間違いなしです。

「休業中の図書館利用について」

～電子図書館を使ってみませんか！～

大学休業中は、今年度の自分自身の様子を振り返りながら、自らの成果や課題や次年度の目標を確認する時間を取ることができるでしょう。特に、次の目標を設定する際にお勧めなのが「読書」です。学生の皆さんには、自分の時間が取れるこの時にこそ、本に親しんでもらえると嬉しいです。

休業中も、下記の「開館カレンダー」のとおり図書館を利用することができます。また、図書館に来館しなくても、自分の端末で図書の貸出返却ができる電子図書館の「KinoDen」や「LibrariE (ライブラリエ)」の活用もお勧めです。図書館 HP にある「資料検索 (OPAC)」のページから利用することができます。それぞれの利用方法の詳細は、下記「テクミン」内に示してあります。是非、ご利用ください。

- 「KinoDen」について
「学生ルーム」→「掲示・案内 (全学共通) 内 9/30 付文書」
- 「LibrariE (ライブラリエ)」について
「学生ルーム」→「掲示・案内 (全学共通) 内 4/15 付文書」



開館カレンダー

2021 年 2 月

 午前9:00～午後5:00

 休館日

引き続き、一般の方のご利用をお断りしています。ご理解の上、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染状況により、開館予定が変更になる場合があります。最新の状況については、図書館 HP をご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

~~~~~ 発行・編集 ~~~~~  
作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館  
Tel 028-670-3651・3652  
Fax 028-670-3619  
E-mail [tosyo@sakushin-u.ac.jp](mailto:tosyo@sakushin-u.ac.jp)  
URL <http://www.sakushin-u.ac.jp/library/>

